

2026年 6月 20-21日 NAGOYA

# Outer World

アウトターワールド エックス



ご予約・詳細は



Theater Cafe

## 外世界 X:>reboot

~世界のインディーズ SF 映画を観よう~

アラティ・カダフ『ラヴァン』  
ミルダ・バギンズカイト『リア IRL』  
ヤン・H・リー『ファースト・デュー』  
ジョー・ニコロージ『セレブリタス・エクス・マキナ』  
アンドリュー・マギー『エデンバウンド』『ファースト・サイト』 / 坂部敬史『怪獣少女』

田中晴菜『幸福な装置』  
西川文恵『Left Hand Dream ~ 左手の夢』  
境 るい『DESSERT NIGHT』

## 彼女たちの創園

~女性監督 3 人の SF 情景~

アウターワールド

# ようこそ外世界へ！

外世界X（アウターワールド エックス）は、日本では鑑賞機会がない海外の自主制作 SF 映画を日本語字幕をつけて上映する企画です。きっかけは『量子の夏』で海外 SF 映画祭に参加した際、海外作品のユニークさや多様さに大いに魅了されたこと。この原石たちの魅力は日本の観客とフィルムメイカーにとって大きな刺激になるはずだと強く感じました。

そうして 2023 年の東京のシアターバックスにて、月例の上映会・SF 特撮映画セレクトの 1 コーナーとして外世界 X は始動。同上映会の目玉のひとつとして、バックスではほぼ毎月のように海外作品を紹介し続け、名古屋でも同上映会の 1 コーナーとして定期的に上映を行ってきました。そうして約二年の上映活動の後、昨年同上映会の終了も前後して、外世界 X はシーズン 1 終了となりました。

ただ名古屋で未上映の作品を残したままの終了となってしまったので、それがずっと心残りだったのですが、この度シアターカフェさんからお話をいただき、久々の再起動。しかもコーナー担当ではなく、主催として上映会を開催させていただくことになりました。

今回は名古屋ではまだ未上映だった海外作品のみならず、注目の国内 SF 作品も交えた魅力的なラインナップとなっています。

さあ、外世界への新たな冒険を一緒に始めましょう！

外世界 X ディレクター 近藤勇一



## 外世界 X チーム

ディレクター 近藤勇一  
字幕翻訳 白石 蓮 中原涼葉

共催 Theater Cafe  
協力 株式会社アトリー

ご鑑賞後、是非ご感想を投稿等でお聞かせください！



giraffilm.jp/outerworldx/



Instagram @outerworld\_x



X @outerworld\_x

## プログラム A 「外世界 X:>reboot」

～世界のインディーズ SF 映画を観よう～



名古屋ではまだ未上映だった外世界 X の海外作品 6 本を一挙公開！  
さらに日本からは坂部敬史 監督の『怪獣少女』も！

『ラヴァン』 アラティ・カダフ 監督 (2016年/5分/インド)

『リア IRL』 ミルダ・バギンズカイト 監督 (2023年/15分/イギリス、アメリカ)

『セレブリタス・エクス・マキナ』 ジョー・ニコロージ 監督 (2021年/14分/アメリカ)

『ファースト・デュー』 ヤン・H・リー 監督 (2025年/10分/台湾)

『エデンバウンド』 アンドリュー・マギー監督 (2024年/13分/イギリス)

『ファースト・サイト』 アンドリュー・マギー監督 (2024年/19分/イギリス)

『怪獣少女』 坂部敬史 監督 (2022年/25分/日本)

## プログラム B 「彼女たちの創園」

～女性監督 3 人の SF 情景～



田中晴菜 監督、西川文恵 監督、境るい 監督

インディーズならではの個性的で自由なアプローチで描くそれぞれの世界

『幸福な装置』 田中晴菜 監督 (2024年/25分/日本)

『The Left Hand Dreams ～左手の夢』 西川文恵 監督 (2024年/36分/日本)

『DESSERT NIGHT』 境るい 監督 (2025年/26分/日本)

6/20 13:00 プログラム A  
(土) 15:40 プログラム B

6/21 13:00 プログラム B  
(日) 15:40 プログラム A

料金： 1 日券 2000 円 + 1 ドリンクオーダー (600 円～)  
1 プログラムのみ 1400 円 + 1 ドリンクオーダー (600 円～)

Program A 6/20 13:00 ★ 6/21 15:40



## ラヴァン

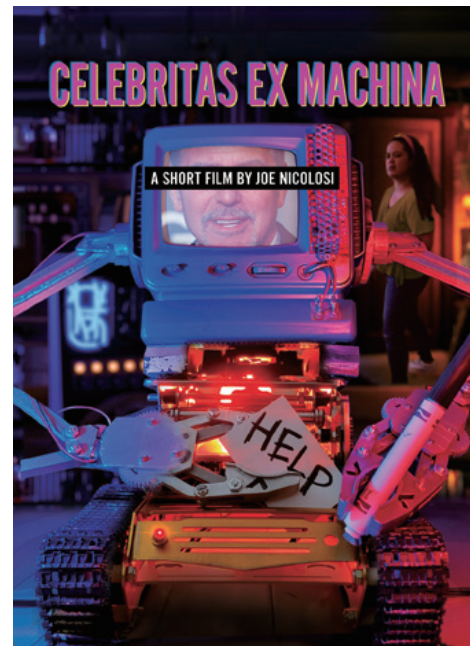
監督 アラティ・カダフ  
 出演 ヴァーサン・バーラー  
 (2016年 / 5分 / インド / ヒンディー語 / 日本語字幕)

"RAVAN"  
 Dir: Arati Kadav / Cast: Vasan Bala

インド神話に登場する鬼神の王ラーヴァンの末裔がもし現代に生きていたら？彼はその独特な風貌を活かして現代社会でCMタレントとして生活しているが、周囲からの結婚の勧めには迷惑していた。奇妙奇天烈なモキュメンタリー！

『タイムマシン』『宇宙飛行士とオウム』等、独特のユーモアと情感に満ちたSF映画をインディペンデントで作り続けてきたインドの女性監督アラティ・カダフの初期短編作品。5分と短いながらも笑っていいのか困惑するほど強烈(笑)

Program A 6/20 13:00 ★ 6/21 15:40



## セレブリタス・エクス・マキナ

監督 ジョー・ニコロージ  
 出演 ジェシカ・プライス、カメオ出演多数！  
 (2021年 / 14分 / アメリカ / 英語 / 日本語字幕)

"Celebritas Ex Machina"  
 Dir: Joe Nicolosi / Cast: Jessica Price

彼女はマッド・サイエンティスト！  
 スター達の魂をロボットに取り込み監禁！?

この作品、外世界Xで取り上げた作品の中で一番イカてます(笑)それでいてカメオ出演陣が豪華！ドルフ・ラングレン(『ロッキー4』)にダニー・トレホ(『マチュウテ』)にショーン・アスティン(『ロード・オブ・ザ・リング』)、他多数！  
 タイトルの由来はデウス・エクス・マキナ。デウス(神)ではなくセレブリタス(有名人)にしているのも面白い。

Program A 6/20 13:00 ★ 6/21 15:40



## リア IRL

監督 ミルダ・バギンズカイト  
 出演 ウィリアム・フラナガン  
 プロスパー・シラ  
 (2023年 / 15分 / イギリス・アメリカ / 英語 / 日本語字幕)

"Lia IRL"  
 Dir: Milda Baginskaitė  
 Cast: William Flanagan, Prosper Sira

みんなと同じじゃなくても気にしない。  
 すみっこだって 僕の真ん中！  
 スマホのAIとの会話をきっかけに少年の心に変化が…

リトアニア出身でイギリスで活動中の女性監督ミルダ・バギンズカイトによるキュートな短編。前作『ぼくらの世界(The World Is Ours For The Taking)』同様、子供視点での世界のデフォルメが印象的。

Program A 6/20 13:00 ★ 6/21 15:40



## ファースト・デュー

監督・出演 ヤン・H・リー  
 (2025年 / 10分 / 台湾 / 英語 / 日本語字幕)

"First Due"  
 Dir: Young Hayden Lee

チャイナタウンで深刻な火災が発生。残された者たちを救うべく現場に突入する消防隊長。しかし彼には拭い去れないトラウマがあった…

『レイズ・オブ・ザ・サイボーグ』の監督・主演・VFXでその幅広く深い才能を焼き付けた台湾のヤン・H・リー。NY育ちの彼が、FDNY(ニューヨーク市消防局)への思いを込め、生成AIを駆使し火災での極限状態を描く。彼の生成AIの技術に圧倒されるのはもちろんだが、それ以上に彼の情熱に圧倒される作品。AIうんぬん以前に作り手のアツさこそが創作には重要なのだと、あらためて思い知らされる。

注目 / 英国の俊英アンドリュー・マギー監督

British Sci-Fi filmmaker Andrew McGee



### エデンバウンド

監督 アンドリュー・マギー

出演 デニサ・ユホス

クライヴ・ウッド

(2024年 / 13分 / イギリス / 英語 / 日本語字幕)

“The Edenbound”

Dir: Andrew McGee

Cast: Denisa Juhos, Clive Wood

エデン帝国は月の住人オーロランと終わりのなき戦争状態にあった。オーロランの反物質兵器を破壊するため、女性パイロット・カーラが攻撃に向かうが…

アンドリュー・マギー監督が、最新のLEDウォールを駆使した高密度のVFX映像で、敵地に墜落した女性パイロットの苦悩を描く！

### ファースト・サイト

監督 アンドリュー・マギー

出演 エリス・チャペル

ジェイコブ・フォーチュン=ロイド

(2024年 / 19分 / イギリス / 英語 / 日本語字幕)

“First Sight”

Dir: Andrew McGee

Cast: Ellise Chappell, Jacob Fortune-Lloyd

スマートコンタクトレンズを通して新しい出会いを見つけた女性。しかし肝心なデートの日、その視野をハッキングされてしまう。彼女は自分の「目」を取り戻すことができるのか？

アンドリュー・マギー監督がクラウドファンディングで制作。ジャック・ケルアックの「路上 (On the Road)」の話題を絡める事でドラマに深みを与えつつ、まさに「目を奪われる」凝りに凝った映像で魅せるSFスリラー！





A FILM BY  
TAKAFUMI FOO SAKABE



# 怪獣少女

## KAIJU GIRL



## 怪獣少女

監督 坂部 敬史 / 出演 近藤ひみか、宮原侑々帆、西川茉佑、心条仁美  
(2022年 / 25分 / 日本)

中学2年のヒミカはある晩、自分の町を巨大怪獣が襲う夢を見る。クラスのはみ出し者、ミヅキが同じ夢を見たことから二人の交流が始まるが、ミヅキの作っていた怪獣模型の角を間違っ折ってしまったことをヒミカは言い出せずに……。怪獣という非日常を日常として生きる少女たちが織り成す物語。

### 坂部 敬史 Takafumi Sakabe

幼少期はゴジラやスターウォーズを観て育つ。2013年 渡米、NY、LAにて映画制作を学ぶ。卒業後、現地でフリーランスの監督、カメラマンとして活動。2016年に帰国し、MV、TV/Web CMなどの制作に携わる。2017年、井筒監督の元で長編映画「無頼」に参加。現在は映像ディレクターとしてMVやWeb CMなどを制作しつつ、短編映画を制作、国内外の映画祭で受賞を重ねる。現在、長編の企画を進めている。牛丼が好き。



### 監督Q&A 本作を撮るに至った3つの邂逅をあげてください

★ 怪獣といえば平成ゴジラで育った世代ですが、インスピレーションになっているのは平成ガメラや学校の階段かも。子供達と怪獣との繋がり、そして大人と関係ないところで子供達の世界が動いているという意味で。

★ 3.11の震災や津波への畏怖と止められなくなった原発への恐怖というのがかなり大きい。私たちは「自分たちではコントロールできない非日常」を日常として生きているんだと強く思った。そして、その後にコロナ禍がやってきて、都心から徐々に近づいてくる（かもしれない）怪獣への恐怖というものがより具体的になったと思う。

★ 中学の頃にいつかUFOがやってくると思っていた。映画をつくるようになり、いつか避難シェルターを作りながらUFOを待ち続けて孤立していく少年の話をやりたいと思っていた。だが「テイク・シェルター」という、「竜巻が来るといふ幻想に取り憑かれてシェルターを掘り始める映画」が既にあったのでその企画自体は止めた。だがそれが今回の怪獣に怯える主人公に変化した。

(次点として)

★ 遠い都心に現れた怪獣をよそに、等身大のできごとで悩む中学生を描きたいと思った。小学校の時に読んだヘルマン・ヘッセの「少年の日の思い出」が結構衝撃的で、本自体も引用させてもらっている。

★ 長編企画で考えていたが、音楽プロデューサーのつくくみさんの「中2映画プロジェクト」に企画を出すにあたり、上記のような思いを短編にまとめて応募して、制作に至った。



# 幸福な装置

Appliance

星能豊 岡慶悟 清水みさと

脚本・監督・編集 田中 晴菜

撮影・照明・録音・整音 中島 浩一 撮影・照明・録音助手 鳥海 佳奈

車輜・制作 秋山 友希 ヘアメイク 竹本 磨理子(Anita Hair&amp;Make Office)

衣装 上福元 淳(tone) つばめ衣装制作 水野 隆守、小谷 祐輝、高橋 友里(Companie van Verre)

スチール・タイトルデザイン 柴崎 まどか カラリスト 清原 真治 音楽 MUSIC for ISOLATION

鋳金 正田 忠雄 美術 三鷹ユメノギャラリー 英語字幕翻訳 鈴木 なお

協力 栃木県フィルムコミッション、佐野市、佐野市地域おこし協力隊 荻原 広明

吉本 義人、公益財団法人佐野市民文化振興事業団 機材協力 高橋 伶央

## 幸福な装置

監督 田中晴菜 / 出演 星能豊、岡慶悟、清水みさと

(2024年 / 25分 / 日本)

生きものが丸切りいなくなって、千年ほど経った星に残された一体のAI。人の心の恐れや痛みを和らげ、祈るために神の似姿として作られた彼は、渡りの途中に立ち寄ったつばめ（スパイ用に作られた長距離高速移動型AI）に出会ったことで、初めて自らの心の輪郭を感じ始める。

### 田中 晴菜 Haruna Tanaka

栃木県出身。日本女子大学人間社会学部卒業後、2016年NCWクリエイターコース修了、自主映画制作開始。『いきうつし』あいち国際女性映画祭グランプリ、『ぬけがら』トリノ映画祭公式招待等国内外の映画祭で高い評価を受け2021年劇場公開。2023年大阪アジア映画祭の焦点監督に選出、『甘露』、『Shall we love you?』が特集上映。『幸福な装置 田中晴菜監督特集上映』が2024年劇場公開。



### 監督Q&A 本作を撮るに至った3つの選点をあげてください

#### ★ オスカー・ワイルドの『幸福な王子』

タイトルの通り本作はオスカー・ワイルドの短編小説『幸福な王子』をもとに舞台を近未来に、王子を機械(AI)に見立てた作品です。元々Short Shorts Film Festival&Asiaという映画祭におとぎ話や昔話、民話、小説などを元に創作した短編小説や脚本の部門があり、そこに応募するために小説として書きました。2019年に開帳されたアンドロイド観音のニュースを見て、機械と信仰の相性と共存について考えたのがきっかけでした。荒廃した世界でふたつの機械と棺桶の恋を描く本作をどのように映像化するべきか、執筆時点ではまだはっきりと決めていませんでした。

#### ★ 身体に触れず芯に触れる

脚本を書いた2019年当時、今ほど世間的にAIを身近に使っていませんでしたが、2024年の劇場公開に至るまでに大きく時代の変化がありました。2020年コロナ禍に入った際、予定していた別の作品の進行が難しくなりました。この状況下で触れ合わずに撮影する方法はないか、今だからこそ撮る意義のある題材は何かと考えていた時、撮影・録音を担当していただいた中島浩一さんの後押しもあり、本作を朗読という形で、出演者が極力触れ合わずに映画を撮影することにしました。

#### ★ 足許に積み重なっているもの

前2作は東京で撮影を行いましたが、今作は移動制限がある中で、地元の栃木県内でロケハンを行い、ほぼ全編を地元で撮影しています。またこの作品で大きな意味を持つ「心臓」を地元の伝統工芸である天明鋳物で制作していただいたり、つばめの衣装を採寸から制作していただいたり、透明な棺桶を制作していただいたり、出演者3名に関わる美術小道具はこの映画のためにそれぞれの作家さんにご依頼して作っていただいたもので構成されています。それは触れ合えない時期であったからこそ、それぞれの作家が手を動かして作られた「もの」にこもる心があると、自分が立つ地の下に、これまで作られてきた無数の層が積み重なっているのだと、この映画の中で改めて立ち返りたいと考えたからでした。

# THE LEFT HAND DREAMS

Blake Crawford / Haruka Oba / Cynthia Cheston

Music: Kyo Ichinose  
Director of Photography: Shingo Hirano  
Producer: Yoichi Ishikawa

Directed and written by Fumie Nishikawa

Production **POSTBOK**



左手の夢

## The Left Hand Dreams ~左手の夢

監督 西川文恵 / 出演 ブレイク・クロフォード、大場はるか、シンシア・チェストン  
(2024年 / 36分 / 日本 / 日本語・英語 / 日本語字幕)

イマジネーションの左手。現実の右手。社会不適合の元映画監督が、両手で羽ばたくまでの数日間。過去に活躍した元映画監督のトマスは、一線から退いていて主夫業をしつつ、多忙なプロデューサーの妻とともにハイティーンの子を育てている。妻が押し付けてきた仕事、南米の「手の洞窟」に関するドキュメンタリー作品にトマスは興味を示さない。そんな折、「左手のダンス」という不思議な踊りを踊る日本人アーティスト KOMACHI と SNS を通じて出会う。

### 西川 文恵 Fumie Nishikawa

東京生まれ。幼少期に絵画を和田エイに師事。2002年、London college of printing/University of the Arts London を卒業。脚本 / 撮影を務めた卒業制作作品「While you sleep」が第59回ベネチア国際映画祭で上映。監督作である長編劇場映画「あぜみちジャンピンッ!」は、2009年にシカゴ国際児童映画祭にて Adult Jury Prize (長編実写部門準グランプリ -2nd Prize) を受賞。および同作品は、北米、日本、カナダ、韓国、インドネシアを含む各国の映画祭、十数か所に入選・受賞。2023年長編オムニバス映画「人形たち」に短編作品「JOMON わたしのヴィーナス」で参加、アーメダバード国際児童映画祭にてベストディレクター賞を受賞。



INSTAGRAM



### 西川監督 コメント

30年前に映画を学びつつも道半ば、結婚、家事、育児に、映画を諦めそうになりましたが、幼いころに夢を見て、観客へ届けたいと願ったあの映像を、誰かに届けたいと、この映画を作る挑戦をはじめました。それは、いつしか、映像を作ること、芸術表現をすることの根源とはどこにあるのかを探る旅へと発展しました。洞窟内に残された古代の手形を題材に物語を作り、私自身になぞらえた主夫業を営む元監督を主人公に据えました。

本作に登場する手形のアートは約3万年前のもので、世界各地の遠く隔たれた場所において、それぞれの地域に暮らす人々が何のつながりも無いにも関わらず、同時多発的に同じような芸術表現を行い始めたこと聞いて、興味深く思っていました。通信機器もなく、旅することも困難な土地と土地の人々を繋げるものは何なのだろうと考えました。数年前のコロナ禍において、人々の接触が経たれ時、ロックダウンにより閉ざされた部屋で、誰かを思い思われて、踊られるダンス、歌われる曲がありました。このときの私たちの在り方を、古代の人と重ね合わせて考えはじめたことにより、この物語が生まれました。本作においても【音楽】が手形と同じように、また、病原体と同じように、世界各地へと広がっていきます。音楽家、一瀬響によって書き下ろされた「左手のダンス」は、この作品の要となっており、見どころのひとつです。楽しんでいただけると幸いです。

### 監督Q&A 本作を撮るに至った3つの邂逅を教えてください

- ①Wim Wendersの「夢の涯てまでも」(1991) ②コロナ禍
- ③もうひとりの自分のような存在に出会ったこと



A locked diner.  
Four thieves.  
Fifteen minutes.

# DESSERT NIGHT

最悪な夜は、案外悪くない。

Program B 6/20 15:40 ★ 6/21 13:00

## DESSERT NIGHT

監督 境るい / 声の出演 龍之介、中山祐太、伊藤広大、志村宗一郎  
(2025年 / 26分 / 日本 / 日本語 / 英語字幕)

作品サイト



ダイナーに強盗に入った兄弟は目当ての絵画を手に入れるものの、その場に居合わせた二人の客と共に店内に閉じ込められてしまう。警察が来るまでの15分間、4人はミルクセーキを飲みながら言葉を交わすうちに関係性に変化が生じ、貸し切り状態のダイナーを楽しみ始め、一緒に脱出計画を練り始めるのだったが…

### 境るい Rui Sakai

東京生まれ。青山学院大学で映画制作部に所属し実写で学生映画を制作。コロナ禍をきっかけにストップモーションを作り始め、卒業後は映像編集の仕事をしながら、ほとんど一人で自主制作で作りを続けている。前作『Remy Red Is Dead!』(2023)は4th Dimension Independent Film Festival Winter 2023 Best AnimationとInternational Independent Film Awards Fall 2023 Silver Awardを受賞。

WEB



X



### 監督Q&A 本作を撮るに至った3つの邂逅をあげてください

#### ★ ブレックファストクラブ

海外のハイスクールものの映画やドラマをよく見ますが、中でも好きな作品。脚本のオマージュ元です。80年代の映画ですが、数年前進撃の巨人の作者がキャラでパロディを描いて少し話題になったと思います。

Dessert Nightは強盗が登場するクライムもののように見えますが、実は孤独な人たちが一瞬の繋がりを得るということが核心です。初めて話すような間柄の他人と強制的に同じ時間を共有させられ、次第に絆や相互理解が芽生えていく、という点はブレックファストクラブを参考にしました。途中で踊るところも。この映画は学校に閉じ込められた翌日5人が一緒につるむようになる、とはならないところも好きなポイントです。確かに絆が生まれたけれど、人気者がいきなりいじめられっ子を同じグループに入れる訳にはいかない。Dessert Nightの登場人物たちも仲良くなったので翌日から一緒に過ごす、ということはないと思っています。各々辛いこともある人生の中であの一夜限りの連帯が「デザート」であるのです。毎日食べてたらそれは主食です。

#### ★ リバーデイル

これもハイスクールドラマです。舞台はアメリカの田舎町でちょっと陰鬱な町、仲間たちが集う場所としてダイナーが出てきます。全体的にファッションなどかわいいのですが、このダイナーがレトロでさびれた感じもありつつネオン×原色ですごくオシャレです。ダイナーが出てくる映画は数多くあるし一番最初に思いつくのはパルプフィクションですが、雰囲気参考はリバーデイルのダイナーかなと思います。

#### ★ ユージュアルサスペクツ

どんでん返しがある映画が好きです。人生で原初のどんでん返し映画体験はシックスセンスですが、かっこいいクライムものの中でこの映画が一番かなと思います。前作も今作も最後に予想を裏切る展開を用意しましたが、もう少し劇中伏線を張ってよく考えたら気付けるという感じの脚本も書きたいです。